

非ODA拡大の 営業戦略テーマ

オリコンサルグローバル
現法の社長ら60人で会議

オリエンタルコンサルタ
ンツグローバルは25日、
「現地法人等拡大会議」を
開いた。各国現地法人の社
長と海外事務所長が東京に
集合し、今後の営業戦略を



検討する年に1度の会議。
今年には新型コロナウイルス
感染拡大による渡航制限な
どを考慮し、東京本社と世
界各国の事務所をウェブで

つないで開催した。現地法
人社長、海外事務所長、営業
職員ら約60人が参加した。
今年のテーマは「現地法
人による非ODA事業拡大
のための営業戦略」。冒頭
にあいさつした近藤一康取
締役営業本部長は「各現地
法人は、それぞれ独立して
業務を受注できるよう成長
してほしい。本日はそのた

めの施策を議論したい」と
呼び掛けた。写真（オリコ
ンサルグローバル提供）。
続いて各現地法人社長や海
外事務所長がそれぞれの課
題と課題克服の施策を発表
した。
同社は、現在8カ国に現
地法人を構える。現地法人
には合計600人以上の社
員が在籍する。